

往きは3人、帰りは2人… ちよつぴり切ない鹿児島の日間でした

2018.03.27~04.01 by Tanjima

平成30年3月27日から4月1日まで、鹿児島島に行ってきました。といっても、「西郷どん」人気の観光地を巡ったわけではなく、あーちゃんが大学生活を送ることになる学生宿舍の入居準備のため。

文館通界隈を散策し、夕方レンタカーで出発。あーちゃんの大学は大概、鹿児島湾沿いの高速道路を1時間半走り、午後6時半ようやく滞ホテルに到着。

能日は30日からだったため、事前に管理人さんに連絡をとり、この日、部屋の下見をさせてもらうことにしてありました。

翌日、朝から大学へ行き、桜吹雪が舞うキャンパスを散策。私があーちゃんの大学を見るのはこれが初。何も

学生宿舍の各部屋は10㎡ほどと決して広くなく、トイレやお風呂は共用。そのため、お世辞にも快適な環境とは言えませんが、大学の敷地内にあり安全であることと、何よりも

行きたいところでしたが、学生宿舍への入居決定が3月に入ってからだったために早割航空券を購入できず、

普通航空券より安い新幹線回数券で、片道5時間かけて、鹿児島島に向かうことにしました。

お昼過ぎに鹿児島中央駅到着。昼食後、天文館通りから西郷隆盛像界隈を散策。短時間でしたが鹿児島市内観光しました

部屋は、この日の午後と翌29日に何度となく買いに走りました。

部屋の正確な寸法を確認しないと用意できなかったカーテンや、

収納用家具などの雑貨類は、この日の午後と翌29日に何度となく買いに走りました。

町のはずれにある大学からはちよつと距離がありました。市内には「ニトリ」や「エディオン」など、馴染みの量販店もありまし

たし、比較的近くに「ニシムタ」という鹿児島が地元のスーパーマーケットを併設した大きなホームセンターがあったので、ニシムタには何度も通いました。

事前に購入しておいたベッドや家具と、自宅から送った宅配便の受取りは30日、家電品とエアコンは31日に設置完了。延べ4日間かけて、普段生活する

うえでは不自由のないレベルのお部屋にすることができ、今回のミッションは無事終了。

そして4月1日、名古屋に戻る日がやって来ました。この日があーちゃんとのお別れの日だったので、大学で「陸上競技会」が

開催され、あーちゃんもお手伝いで参加することになりました。そのため、かしまったあいさつを交わすことなく帰路につくことに…

博多駅で東海道新幹線のりかえ、一路名古屋へ。新山口駅を出発した頃、家内のスマホに「18年間

お世話になりました。なんて、あーちゃんらしくもないメッセージが届き、家内は読みながら涙ぐんでいました。このとき私は、「あーちゃんも結構やるじゃ

って来るつもりで午後6時過ぎの新幹線を予約してあったので、乗車する列車を2時間近く早め、午後4時32分発の「みずほ」で鹿児島をあとにしました。

博多駅で東海道新幹線のりかえ、一路名古屋へ。新山口駅を出発した頃、家内のスマホに「18年間

お世話になりました。なんて、あーちゃんらしくもないメッセージが届き、家内は読みながら涙ぐんでいました。このとき私は、「あーちゃんも結構やるじゃ

って来るつもりで午後6時過ぎの新幹線を予約してあったので、乗車する列車を2時間近く早め、午後4時32分発の「みずほ」で鹿児島をあとにしました。



鹿児島到着後、天文館通りから西郷隆盛像界隈を散策。短時間でしたが鹿児島市内観光しました



広大なエリアの大学キャンパスには各種競技場が整っていました。陸上競技場は瑞穂のサブグラウンド、北陸(きたりく)より立派でした



4月1日は大学で競技会があり、お手伝いするあーちゃん(中央)。そのため、かしまったあいさつを交わすことなく帰路につくことに…



垂水港フェリーターミナルから見た噴煙を上げる桜島。風向きによって火山灰が流れる方向が変わるのです。みんな慣れっこなんでしょうけど

ん！」と、思わず感心しちゃいました(笑)。わが家からあーちゃんがいなくなってしまう。毎日汚れ物で溢れていた洗濯機がいっぱいになることはなくなり、食材がぎつしり詰まっていた冷蔵庫はいつ見てもガラガラ。いなくなってみて、いかにあーちゃんに手がかかっていたかを実感している今日この頃です。今度あーちゃんが戻ってくるのは10月。瑞穂陸上競技場で開催される「U20日本陸上競技選手権大会」出場の時。半年経って、成長したであろうあーちゃんの姿が見られるのを、今から楽しみにしています(おわり)。